

1. (2) ④グランドカバー・ガーデニングに関する調査研究

平成26年度、グランドカバー・ガーデニング共同研究会では、次の調査研究を行った。

1. 芝生緑化の調査研究及び普及

芝生部会において、東京都教育庁及び大阪府環境農林水産部みどり推進課にヒアリングを実施し、校庭芝生化推進の状況と課題について調査した。また、大阪府については、大阪市立森之宮小学校、大阪市立清江小学校の2校を訪問し、取組状況を視察するとともに、管理状況及び課題について学校側の状況を把握した。

上記ヒアリング結果を踏まえ、今後の校庭芝生化の推進にあたり必要となる「校庭芝生の安全管理技術の普及」に向けての検討を行った。

2. 地域性系統緑化の研究及び普及

地域性系統緑化の普及を目的とした「地域性種苗生産のてびき」の編纂を目指し、関連するデータの収集及び整理を行った。また、「てびき」の情報材料とすべく、継続的に実施している東京都農林水産研究所の試験林から採取・播種した苗（コナラ・イヌツゲ）の育苗について、この鉢植え作業を試験的に実施し、「てびき」に採録できるよう写真等で記録を行った。

その他、「植栽時における在来種選定ガイドライン」が東京都より発表されたことを受け、地域性系統緑化部会では、その趣旨や今後の方向性について、東京都環境局にヒアリングを行った。

3. ガーデニング技術に関する調査研究及び普及

ガーデニング技術の普及を目的としたデータ収集及び整理を行った。具体的には、2020年オリンピック・パラリンピックの開催に向け、お台場で試験的に実施されている、「花と緑のおもてなしプロジェクト」の見学会等を実施し、調達が困難とされている盛夏における花壇の植物材料について情報収集を行った。